院内トリアージ実施基準について

当院では、夜間、休日または深夜（土曜日は正午）に受診された初診の患者さん（救急用の自動車等により緊急に搬送された患者さんを除きます。）に対して、来院後速やかに緊急性及び重症度の判断を行う「院内トリアージ」を実施しております。

救急外来では、看護師または医師があらかじめ患者さんの症状等を確認し、診療の優先順位を決定しております。そのため、診察の順番は受付順と異なる場合があり、緊急性・重症度の高い患者さんを優先して診療する場合があります。

このため、待ち時間が長くなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

なお、当院は厚生労働省の定める施設基準に基づき、「院内トリアージ実施体制加算」を算定しております。

【トリアージレベル詳細】 JTAS ガイドラインに準拠する。

レベル 緊急度	緊急判定 レベル		再評価の 目安時間
レベル1 蘇生 （Blue）	直ちに 診療・治療が 必要	心停止、けいれん継続、重症外傷、 高度の意識 障害、重篤な呼吸障害 等	ケアの継続 常時監視
レベル2 緊急 （Red）	10分以内に 診察が必要	心原性胸痛、重篤な体温以上、 激しい頭痛・腹 痛、中等度の意識障害、抑うつ、自殺行為 等	15分ごとの 再評価
レベル3 準緊急 （Yellow）	30分以内に 診察が必要	症状のない高血圧、痙攣後（意識回復したもの）、変形のある四肢外傷、中等度の頭痛・腹痛、活動期分娩 等	30分ごとの 再評価
レベル4 低緊急 （Green）	60分以内に診察が必要	尿路感染症、縫合を要する創傷（止血あり）、不穏状態 等	60分ごとの 再評価
レベル5 非緊急 （White）	120分以内に 診察が必要	軽度のアレルギー反応、縫合を要さない外傷、処方、検査希望 等	120分ごとの 再評価

救急外来での受診の流れ

来院 ➡ トリアージ ➡ 診察待機 ➡ 診察・処置 ➡ 入院・帰宅

作成日：2026年5月28日